

製造時に発生する不良… その要因が分からない



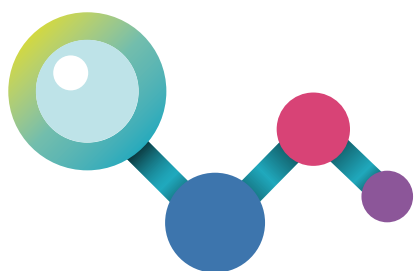
技能承継



製品不良改善
による収益改善



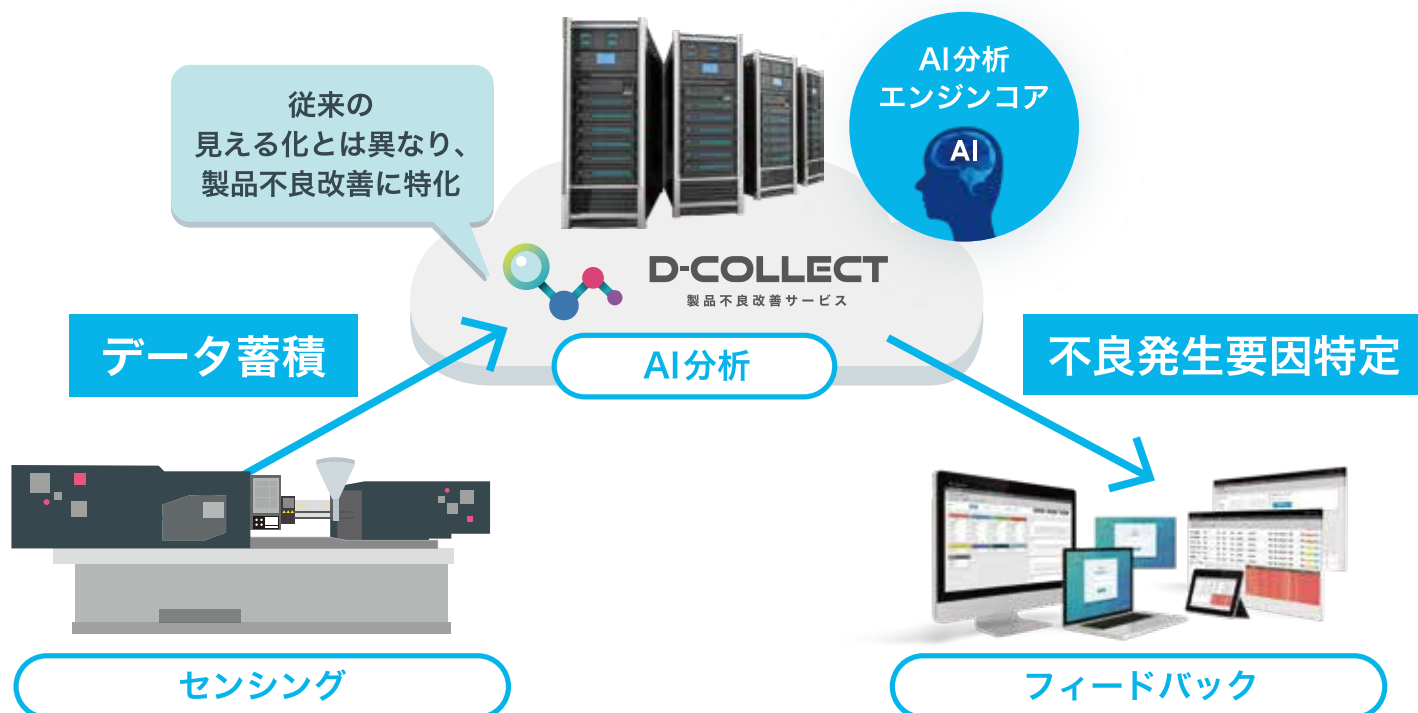
工場のDX推進



D-COLLECT

製品不良改善サービス

～データの価値創造、見える化の先へ～



原材料や生産設備、金型などのセンシングを行い、
その蓄積データをAIで分析することで、不良発生要因を特定します。

D-COLLECTでできること

異常・不良の見える化

Phase
01



原材料・設備・金型等
センシング

設備異常情報・
検品情報の収集

データ蓄積

Phase
02

異常・不良分析



異常・不良条件の
仮説を立案

AI 分析

AI エンジニアが
分析結果を解析

Phase
03

フィードバック

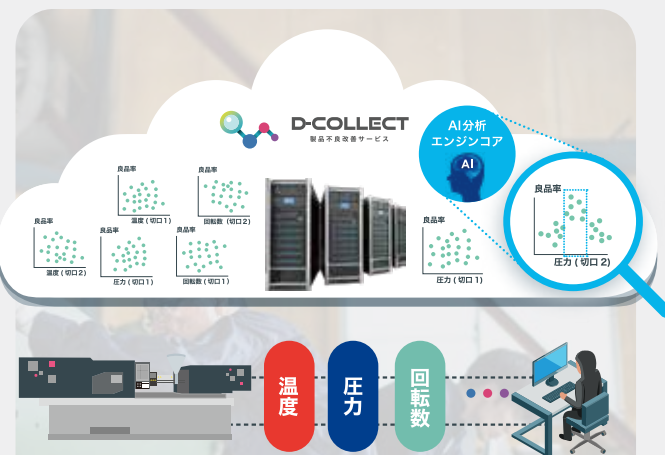


改善システムの
自動化

異常・不良時の
アラート・
フィードバック制御

稼働ロス・
商品不良率の改善

AI 分析で不良発生要因を特定



エンジニアが蓄積データの特徴を適切に捉えると、不良発生要因の傾向が得られます。様々な切り口でAI分析することで、要因特定の精度が高められ、不良発生要因を特定することができます。

フィードバック



モニタ



周辺機器

システムが不良発生時の条件を検出した際は作業者に通知し、是正を促します。

周辺機器を直接制御するためのシステム構築もサポートします。

実績例

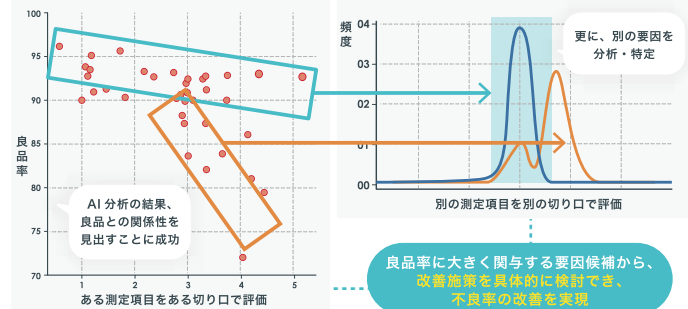
自動車部品製造 A社

不良率 8.6% | 対象製造コスト 5.2 億円

プラスチック成形

不良種類 シルバー / バリカスほか
解析パターン数 10,000 パターン以上

結果 一例



自動車部品製造 B社

不良率 3.0% | 対象製造コスト 1.0 億円

プラスチック成形

不良種類 ムラほか
解析パターン数 40,000 パターン以上

自動車部品製造 C社

不良率 3.6% | 対象製造コスト 6.8 億円

金属加工

不良種類 欠肉 / 肌不良ほか
解析パターン数 50,000 パターン以上

これまでに、自動車部品製造業を中心に、多くのお客さまで不良発生要因の特定に至り、コスト削減に繋がっています。

まずは、無料のサンプル解析をご利用ください。事前にサービスの有効性をご確認いただけます。

※無料サンプル解析には条件がありますので詳しくは弊社営業部 D-COLLECT 担当にお問い合わせください。
<https://www.ubiteq.co.jp/service-product/d-collect/>



UBITEQ
UBIQUITOUS TECHNOLOGY

AN ORIX COMPANY

株式会社 ユビテック

〒106-0047
東京都港区南麻布3-20-1 Daiwa麻布テラス 3階
TEL : 03-5447-6732 FAX : 03-5447-6757
(平日9:30~18:00)

Q ユビテック

<https://www.ubiteq.co.jp/>

